

東日本大震災被災地の防犯パトロール実施について

このたびの大震災により亡くなられました方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、長引く避難生活など、困難な暮らしを余儀なくされている被災された皆様には、改めてお見舞い申し上げますとともに、ご健康の維持と災害からの一日も早い復興を切に願っております。

当社は、東日本大震災発生直後より4月末までに仙台支社に延べ211名の要員を送り込み、エリアパトロール等を通じて被災地・被災者の支援を行ってまいりました。

支社の業務はある程度復旧したことから、この度はボランティア活動として、さらに被災者の安全と安心の確保に寄与できればと、防犯パトロールを実施いたしました。



この活動は、宮城県亘理地区において、「不審者(車)に対する警戒による盗難等の防止」を重点として被災家屋・資材置き場・周辺道路のパトロールを行ったほか、避難所や仮設住宅にも立ち寄り、被災者の要望に応じてまいりました。

期間は5月10日から29日までの20日間、体制は車両に2名～3名乗車し12時間交代の24時間体制で実施しました。実施にあたっては、事前に現地の方々からご意見を伺い、また被災により職を失った現地事情に詳しい人を雇用し案内をお願いするなど、より円滑な活動ができるよう配慮しました。



今後も警備業者の使命を自覚し、安全・安心サービスを提供すべく支援活動に取り組んでまいります。

平成23年6月10日

株式会社 全日警